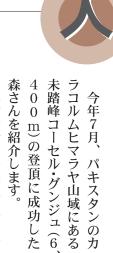
クローズアップ

日光市で活躍している人、 サークルを紹介します。





原上を極めた森さんは、その 時の様子をこう話してくれま した。「当初、同じ山域にあ る未踏峰アリン・ピークを目 指しましたが、雪崩や険しい 氷壁に阻まれ、登頂を断念せ だるを得ませんでした。その だるを得ませんでした。その る3名の登山隊の隊長として

の山々を登っていると の山々を登っていると の山々を登っていると

実になれるからです」となら、登山の基本に忠に登れるんです。なぜいと思うからこそ、山いと思うからこそ、山いと思うからにない。 でも、 ことは何度もある」 61

うベテランの森さん

コーセル・グンジュの頂上にて。右端で日本

の国旗を持っているのが森さん。

「怖いと思った

います。

しかし、「怖

ح

県勤労者山岳連盟に所属す m)の登頂に成功した この山には 本当に運が良かったです。
に成功した大きな要因ですね。
ため、氷壁も登りやすくなっ
ため、氷壁も登りやすくなっ いつまでも感動に浸ってはいえ、下山のことを考えると、 げたなと思いました。 頂上に立っ た時は、 とはい やり遂

りますが、

が、70歳までにもう一。「もうじき63歳にな

がれの山です。またこれからは、後輩の指導により一層力を入れていきたいですね」。登山の魅力を「頂上に登らなければ見ることのできない景色が見られること」と話す森さん。これからも、登山の森さん。これからも、登山のす活躍してください。

ました。

してくれました。

とも話

森さんに今後の目標を聞き



所野 在住

山を目指す者なら誰もが見る夢未踏峰の頂上を極めることは、

やってよかったと思います。 切さを学んだり、企画から実施まで自分たちで 行ったりすることで自己 で長にもつながります」。 メンバーの高山水樹さ ん(今市高校)はタイレボ テーマを決め、賛成、反対に分かれ

さやかな(小さな)革命』という意味です。自分たちでき、

取り組む活動が決して大きなう意味です。自分たちで考え、

いが込められています。 化が生まれてほしい、との思 ことによって地域に小さな変 ことではなくても、活動する

での活動が評価され、

・スピリッ

のボランティアグループです。15年に結成された10代、20代の参加者が中心となり、平成

開催する中高生のボランティボ)は、市社会福祉協議会がvolution)」(以下タイレ

について、メンどがあります。

。「自分がやっているて、メンバーはこう話ります。これらの活動

します。

ことが誰かに喜ばれると、

リュチー

 Δ

「タイニー

や介助犬応援プロジェクト

リサイクル啓発プロジェクト

(不用品のフリ

ケット)

自主活動です。

自主活動には、

分たちで企画し、

運営する

動の

(募金活動)の実施、

「タイレボのゆめ」の発行な募金活動)の実施、広報紙

ション(T

n y R e

アスクー

ル「ワークキャンプ」

て討論を行う、ぶっちゃけ荘の様子。

身ではなく自分たちから発信バーを募集しています。受け現在、タイレボではメン 次への自信につながりまし知ってもらえればと思います。 **やったことが評価されてうれ聞くと、「自分がやりたくて** タイレボの活動がみんなに 受賞しました。 するボランティア活動。そん た」と答えてくれました。 な活動に参加してみませんか しいです。 この賞の受賞で、 受賞

連絡先及びくわしくは 秘書広報課 広報広聴係

ルを募集します 紹介したい人、# 人 サ ク

紹介したい人やサークルの 情報がありましたら、ぜひ お寄せください。なお、自 薦、他薦は問いません。 さわしくない活動内容が 含まれている場合、紹介 クルを紹介して

活動デ 夕

容によって異なります。※活動日や場所は、活動内活動場所・主に市内 メンバー チームタイレボ事務局問い合わせ先 キャプテン ン 30 山^{*} 名 越^č 太郎

(市社会福祉協議会内) **5** (21) 2 7 5 9

きる場…だから楽しいんです

自分たちの

「やりたいこと」が実現で

ボリューション

クローズアップ 日光市で活躍してい

21 | 2007年12月号

広報 にっこう